

科目名	生薬学2		
英語名	生薬学2		
履修年次	2	開講期	前期
学科 専攻		選必区分	必修
単 位	1.5		
代表教員	芝野 真喜雄		
代表教員以外の担当者			
備 考			

授業の目的と概要	
生薬は人類が自然の恵みを利用して作りあげてきた薬物であり、各国の伝統医療や民間療法に使用されている。また近年、医療先進国である欧米においても、伝統医学などを積極的にとりいれた「統合医療」というものが提案されている。我が国においても、漢方医学が見直され、漢方薬で用いられる生薬の知識がより一層必要になってきている。「生薬学2」では、「生薬学1」に引き続いて、各生薬の実物や、スライドを用いて、出来るだけ親しめるよう工夫し、現在日本で使用されている代表的な生薬について解説する。さらに、漢方医学の基本的な考え方についても解説する。	
一般目標(GIO)	
薬として用いられる動物、植物、鉱物由来の生薬の基本的性質を理解するために、それらの基原、性状、含有成分、品質評価、生産と流通、歴史的背景などについての基本的知識、およびそれらを活用するための基本的技能を修得することを目的とする。また、現代医療で使用される生薬・漢方薬について理解するために、漢方医学の考え方、代表的な漢方処方への適用についての基本的知識を修得する。	
授業の方法	
教科書を指定し、これに準じた講義を行う。また、授業の最後に確認問題を解答することにより、学力の向上をはかる。	
準備学習や授業に対する心構え	
その日に学習する項目については、教科書を熟読し、あらかじめ生薬の名前や薬効などを覚えておくこと。また、講義中に、本学の薬用植物園で植栽されている基原植物については、その植栽されている場所を指示するので、次の授業までには、観察し確認しておくこと。さらに、学習した生薬については、参考図書などを利用し、理解を深めること。疑問点などが出てきた場合は、オフィス・アワーを積極的に利用し、解決するように心がけること。	
オフィス・アワー	
月、金以外の午後4時以降、B棟5階 生薬科学研究室	
成績評価方法	
授業中の態度、出席率なども加味して総合的に評価する。	

教科書・参考書等(書名・著者・出版社)	
教科書	『薬学生のための薬用植物学生薬学テキスト』本多義昭、馬場きみ江、高石喜久(編) 廣川書店
参考書	『医療における漢方・生薬学』久保道德 廣川書店

授業計画	
回数・項目	到達目標(SBOs)・授業内容
1 各論10: クロウメドキ科、ウコギ科由来の生薬	SBO: 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。生薬の産地と基原植物の関係について、具体例を挙げて説明できる。
2 各論11: セリ科、リンドウ科、アカネ科由来の生薬	SBO: 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。
3 各論12: アカネ科、シソ科、ムラサキ科由来の生薬	SBO: 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。
4 各論13: ナス科由来の生薬	SBO: 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。生薬の産地と基原植物の関係について、具体例を挙げて説明できる。

5 各論14:ゴマノハグサ科、ノウゼンカズラ科、オオバコ科、キキョウ科由来の生薬

SBO: 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。

6 各論15:キク科、オモダカ科、ユリ科由来の生薬

SBO: 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。

7 各論16:ヤマノイモ科、アヤメ科、イネ科。サトイモ科由来の生薬

SBO: 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。

8 各論17:カヤツリグサ科、ショウガ科由来の生薬

SBO: 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。

9 各論18:動物および鉱物由来の生薬

SBO: 動物、鉱物由来の医薬品について具体例を挙げて説明できる。代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。

10 漢方医学の基礎1 SBO: 漢方医学の特徴について概説できる。

11 漢方医学の基礎2 SBO: 漢方処方と証との関係について概説できる。

12 漢方医学の基礎3 SBO: 代表的な漢方処方の適応症と配合生薬を説明できる。

13 まとめ1 SBO: 漢方処方に配合されている代表的な生薬を例示し、その有効成分を説明できる。

14 まとめ2 SBO: 漢方処方に配合されている代表的な生薬を例示し、その有効成分を説明できる。